



きのう、平和の夢を見た



グアバの季節

通常上映

福岡県・ハノイ市友好提携10周年記念／日越外交関係樹立45周年

ベトナム映画特集

70年代から現代まで、ベトナム映画の秀作を上映

特別企画

100年の映画

100年という時間をテーマとした
ドキュメンタリー映画2作品の上映



100年の罅 大逆事件は生きている



あるアトリエの100年

通常上映

福岡県・ハノイ市友好提携10周年記念
日越外交関係樹立45周年

ベトナム映画特集

70年代から現代まで、ベトナム映画の秀作を上映

会期：10月3日(水)～10月20日(土) ※休館日・休映日除く

観覧料：500円(大人) 400円(大学生・高校生) 300円(中学生・小学生)

協力：福岡県国際局

※定員制。各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。

※障がい者の方は無料。福岡市在住の65歳以上の方は250円。(手帳や保険証などの提示が必要です。)

※「わの会」会員の方は250円。(会員証の提示が必要です。)

3(水) 11:00 / 6(土) 11:00

おかあさんはおるす *While the Mother is Away*

ベトナム戦争時代、南部のメコンデルタ。母親と5人の子供が暮らしていた。母親は合図があると数日出かけてしまう。その間10歳の長女ペーを中心に子供たちだけの生活が始まる。母親はゲリラであるため戦闘に出かけるのだが、映画では母親が何をしているかは描かれない。映画はただ子どもたちが悪戦苦闘しながら生活する様を描き出す。心が締め付けられるような切なさや愛おしさを感じる作品。



監督：グエン・カイン・ズー

出演：ヴァン・ズン

ホン・ズエン

1979年/35ミリ/モノクロ/65分
ベトナム/日本語字幕付き

4(木) 14:00 / 7(日) 14:00

黒いサボテン *The Black Cactuses*

中部ベトナム。青年ライは黒人米兵と少数民族チャム族の娘の間に生まれた子供。その出生から村のはみだし者扱いされるが、チャム族の娘マーと愛し合い周囲の反対を押し切って結婚する。チャム族の鮮やかな民族衣装。大地に根を下ろすサボテンの姿など社会の底辺で生きる人々の生命力を感じることができる。90年代のベトナム映画を代表する傑作の1本。



監督：レー・ザン

出演：ヴィエト・チン

ヴォー・テー・ヴィー

1991年/35ミリ/カラー/88分
ベトナム/日本語・英語字幕付き

5(金) 14:00 / 11(木) 11:00

ロイテ ―誓い― *Loi The*

ベトナム戦争中のサイゴン大学。チュンとカインは恋人同士で学生運動をしていた。カインは収容所に入れられ、そこで出産する。チュンはベトコンとなり、南北統一後英雄となるのだった。ベトナム戦争時代の大学の学生運動が描かれている珍しい映画だが、戦争の英雄が金儲けのために不正を行うなどの現代的なテーマが盛り込まれている。ベトナムを代表する女優レ・ヴァンと新鋭のミ・ズエンの共演が華やかである。



監督：グエン・トゥオン・フォン

出演：ミ・ズエン

ドン・ズオン

1996年/35ミリ/カラー/98分
ベトナム/日本語字幕付き

8(月・祝) 11:00 / 12(金) 14:00

朝よ 来ないで *The Golden Key*

ベトナム戦争末期のハノイ。防衛隊の所属するズンのもとに令状が届き、翌朝前線に出発することになる。ズンは恋人のニュエと結婚式を挙げ最後の一夜を過ごそうとする。しかし急なことなので二人のための部屋が見つからない。監督は少年時代にベトナム戦争を体験しており、その時の体験をもとに若い二人のささやかな幸せを描こうとしている。



監督：レ・ホアン

出演：ミ・ズエン

タ・ゴック・パオ

2000年/35ミリ/カラー/88分
ベトナム/日本語・英語字幕付き

3(水) 14:00 / 6(土) 14:00

途中5分の休憩あり

愛は17度線を越えて *The 17th Parallel Days and Nights*

1954年。北緯17度線で南北ベトナムが分断される。境界線の村に住むジウは解放軍の幹部として南に残る。地主が次々に共産党員を摘発し、ジウは村の組織のリーダーとなる。68年に米軍が17度線上を無人地帯とする決定をする。その時ジウは地区全体のリーダーだった。当時のベトナム映画界の総力を挙げて製作したプロパガンダ映画。主演のチャー・ザン はモスクワ映画祭主演女優賞を獲得した。



監督：ハーイ・ニン

出演：チャー・ザン

ラム・トイ

1975年/35ミリ/モノクロ/184分

ベトナム 日本語字幕付き

4(木) 11:00 / 7(日) 11:00

旅まわりの一座 *Traveling Circus*

村々をめぐるサーカスの一座がある村にやって来る。村は飢饉であり、村人はかごからお米が沢山出てくる手品に夢中になるのだった。その村では金がとれるという噂があり、サーカスの座長は料金として金のかけらを村人に持ってこさせる。ベトナムを代表する女性監督ヴィエト・リンによる作品。スイスのフリプフル映画祭でグランプリを獲得している。



監督：ヴィエト・リン

出演：テー・アイン

タイ・ガン

1988年/35ミリ/モノクロ/80分

ベトナム/日本語字幕付き

5(金) 11:00 / 11(木) 14:00

ナイフ *Luoi Dao*

ベトナム戦争末期のある南部の村。村で老婆が解放軍の銃弾に倒れる。祖母の死を知った孫娘のニュエは解放軍への復讐を誓う。ニュエが暮らす神父の家は解放軍の宿舎であり、ニュエは若い兵士ズンと知り合い惹かれていく。しかしズンこそが祖母を撃ち殺した兵士だった。ベトナム国内のキリスト教徒の村という設定が珍しい。外界を知らない無垢な少女ニュエを演じたミ・ズエンは一躍注目された。



監督：レ・ホアン

出演：ミ・ズエン

ティエウ・アイン・ズオン

1995年/35ミリ/カラー/90分

ベトナム/日本語字幕付き

8(月・祝) 14:00 / 12(金) 11:00

砂のような人生 *Sandy Lives*

南北ベトナムが統一した1976年。カインは妻トアが待つ南ベトナムの村に20年ぶりに帰ってきた。再会を喜ぶ二人だが、実はカインは北部でタムという女性と結婚し子供までいたのだ。映画の村はベトナム戦争の中間地帯で、南北統一まで自由な往来ができなかった。二人はばらばらに暮らしたお互いの20年を仕方ないこととして受け止めている。ベトナム映画でしか描けない傑作の1本である。



監督：グエン・タイン・ヴァン

出演：ドン・ズオン

マイ・ホア

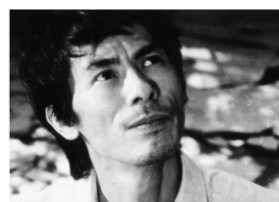
1999年/35ミリ/モノクロ/90分

ベトナム/日本語・英語字幕付き

13(土) 14:00 / 18(木) 11:00

グアバの季節 *Guava House*

ホアは13歳の時グアバの木から落ちて頭を打ち、それ以来知的発達が止まってしまった。それから30年がたち、ホアはアパートで一人暮らしをしていたが、時々昔の家を見に行くのだった。監督自身が書いた小説「昔の家」を映画化したもの。ホアは13歳から精神的成長が止まっており、純粋で美しい過去に生きている。失ってしまった古き良きベトナムが愛惜の念をもって描かれる秀作。



監督：ダン・ニャット・ミン

出演：フイ・バイ・ビン

ラン・フォン

2000年/35ミリ/カラー/103分

ベトナム/日本語・英語字幕付き

100年の映画

100年という時間をテーマとしたドキュメンタリー映画2作品の上映

会期：10月24日(水)～10月27日(土)
観覧料：600円(大人) 500円(大学生・高校生)
400円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。
※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。
※障がい者の方及び福岡市在住の65歳以上の方は300円。(手帳や保険証などの提示が必要です。)
※「わの会」会員の方は300円。(会員証の提示が必要です。)

24(水) 11:00 / 25(木) 14:00
26(金) 11:00 / 27(土) 11:00

100年の罅 大逆事件は生きている



演出：田中啓
2012年/デジタル/カラー/90分
イメージプレーン

1910年(明治43年)。明治天皇暗殺を計画したとして幸徳秋水、宮下太吉等が逮捕され、翌11年絞首刑に処された。この大逆事件は社会主義者、無政府主義者への政府による弾圧であり、現在は犠牲者の名誉回復や顕彰の動きもある。本作は事件から100年を経て、当時の犠牲者が何を考え、何をしようとしていたのかを明らかにするドキュメンタリーである。

24(水) 14:00 / 25(木) 11:00
26(金) 14:00 / 27(土) 14:00

あるアトリエの100年



演出：山崎鉄毅
2016年/デジタル/カラー/110分
イメージプレーン

1908年。画家・岡田三郎助は東京恵比寿にアトリエを建てる。三郎助はアトリエの隣に女子洋画研究所を創設し、そこから森田元子やいわさきちひろ等を輩出した。映画はアトリエに残された古い16ミリ映画等の資料を使いながら、アトリエの100年の歴史を紐解いていくドキュメンタリーである。西洋美術を日本に定着させるためにアトリエに集った芸術家たちの姿が浮かび上がる。

14(日) 14:00 / 19(金) 14:00

アオザイ The White Silk Dress

1954年のフランス植民地時代のベトナム。孤児のグーは役人の召使として働いており、同じ召使のザンと愛し合う。やがて南北ベトナムが成立。二人は川のほとりに住み着きしじみを取って生活する。やがて4人の娘も産まれる。娘は中学生になりアオザイを着て登校するように言われるのだが、貧しい二人は子供に着せるアオザイを準備できないのだった。

アオザイはベトナムの民族衣装だが、監督はアオザイをベトナム女性のアイデンティティーとして描き出す。グーの母親の形見もアオザイであり戦争の中でも失われないベトナム女性の美しさと強靭さを象徴している。監督はアメリカで映画製作を学んでおり、新しい時代のベトナム映画として、本作は釜山国際映画祭とアジアフォーカス・福岡国際映画祭で観客賞を受賞した。



監督：リュウ・フィン・リュウ
出演：グォック・カイン チュン・ゴック・アイン
2006年/35ミリ/カラー/143分/ベトナム/日本語・英語字幕付き



13(土) 11:00 / 18(木) 14:00

メタオ There was Once a Time When...

20世紀初頭のベトナム。メタオ地方の領主グエンはハノイに来て演奏会に出かける。演奏会で楽士タムは恋人を守ろうとして人を殺してしまう。グエンはタムを領地に匿う。またグエンは婚約者が自動車事故で死んだことで現代文明を憎み、領内から現代文明を排除しようとする。フランス植民地時代のベトナム。ベトナムの伝統が失われつつある時代を背景に登場人物の儂い愛の物語が哀愁を帯びた楽曲と共に語られる。



監督：ヴィエト・リン
出演：ズン・ニー
ミン・チャン
2002年/35ミリ/カラー/108分
ベトナム/日本語・英語字幕付き

14(日) 11:00 / 19(金) 11:00

ゴミの山の大将 King of Rubbish-Dump

チョンはゴミ捨て場に捨てられた中古品を売買して金を稼いでおり、自らを「ゴミの王様」と呼んでいた。ある日チョンは花売りのツイと出会い一緒に暮らすようになる。ツイの純真な心に触れるうちチョンはゴミ捨て場で働く人々の事を考えるようになる。社会主義社会のベトナムが大きく変わろうとする姿が、ゴミ捨て場に暮らすチョン達に投影されている。



監督：ドー・ミン・トゥアン
出演：ヴォー・ホアイ・ナム
グエン・ビック・ゴック
2002年/35ミリ/カラー/101分
ベトナム/日本語・英語字幕付き

17(水) 11:00 / 20(土) 11:00

伝説の男 The Legend is Alive

ロンは知的障がいのある青年。寺院の前に捨てられていた赤ん坊を武術指導者であるロンの母親が育てたのだ。母親はロンに、父親はアメリカに住むブルース・リーだと伝えていた。そして母親の死後ロンは父親に会おうと旅立つのだった。ブルース・リーのファンである監督がオマージュを捧げたような作品で、ベトナム版のカンフーアクション映画である。



監督：リュウ・フィン・リュウ
出演：ダスティン・チー・グエ
チャン・ティエン・トゥー
2008年/35ミリ/カラー/106分
ベトナム/日本語・英語字幕付き

17(水) 14:00 / 20(土) 14:00

きのう、平和の夢を見た Don't Burn

1970年ベトナム戦争中の南ベトナム。28歳の女医ツイは野戦病院で怪我人の手当てをしていた。やがて米軍は爆撃されたその野戦病院を発見し、米兵フレッドがツイの日記を拾う。フレッドは日記をアメリカに持ち帰り、ベトナム人の妻に翻訳を頼む。この映画は実話を基にしたもので、フレッドが拾った日記は35年後にベトナムに住むツイの母親に返還された。福岡観客賞を受賞した感動作。



監督：ダン・ニャット・ミン
出演：ミン・フーン
マシュー・コークス
2009年/35ミリ/カラー/105分
ベトナム/日本語・英語字幕付き



	1月・2火	休館日
	3水	11:00 おかあさんはおるす 14:00 愛は17度線を越えて
	4木	11:00 旅まわりの一座 14:00 黒いサボテン
	5金	11:00 ナイフ 14:00 ロイテ 一誓いー
	6土	11:00 おかあさんはおるす 14:00 愛は17度線を越えて
ベ ト ナ ム	7日	11:00 旅まわりの一座 14:00 黒いサボテン
	8月祝	11:00 朝よ 来ないで 14:00 砂のような人生
	9火	休館日
	10水	休映日
ム	11木	11:00 ロイテ 一誓いー 14:00 ナイフ
	12金	11:00 砂のような人生 14:00 朝よ 来ないで
映 画	13土	11:00 メタオ 14:00 グアバの季節
	14日	11:00 ゴミの山の大将 14:00 アオザイ
特 集	15月	休館日
	16火	休映日
	17水	11:00 伝説の男 14:00 きのお、平和の夢を見た
	18木	11:00 グアバの季節 14:00 メタオ
	19金	11:00 ゴミの山の大将 14:00 アオザイ
	20土	11:00 伝説の男 14:00 きのお、平和の夢を見た
	21日	第26回 福岡映像コンテスト
	22月	休館日
	23火	休映日
1 0 0 年 の 映 画	24水	11:00 100年の絆 14:00 あるアトリエの100年
	25木	11:00 あるアトリエの100年 14:00 100年の絆
	26金	11:00 100年の絆 14:00 あるアトリエの100年
	27土	11:00 100年の絆 14:00 あるアトリエの100年
	28日	自主上映 “メイド・イン・ふくおか”―《地方発》映画製作と普及について―
	29月	休館日
	30火	休映日
	31水	休館日

福岡県・ハノイ市友好提携10周年

福岡県は、2008年にベトナムの首都ハノイ市と友好提携を締結し、環境、青少年、経済などさまざまな分野で交流を積み重ね、友好の絆を深めてきた。

2009年には、福岡市にベトナム総領事館が設置され、ベトナム航空の直行便がハノイ、ホーチミンの2都市へ就航するなど、ベトナムとの交流基盤が整備されている。

今年6月、友好提携10周年を記念して、新たに農業交流を行うための覚書が調印された。また、今年は、日本とベトナムの外交関係樹立45周年でもある。福岡県とハノイ市、

日本とベトナムの関係がより一層深まることが期待される。



覚書締結式(2018年6月、ハノイ市にて)



特別企画 第26回 福岡映像コンテスト

アマチュア制作の映画コンテスト。優秀作品には「福岡市長賞」や「総合図書館賞」が贈られる。

会期/平成30年10月21日(日) 料金/無料
主催/福岡映像協会 共催/福岡市総合図書館
11:00~ 表彰式 13:00~ 上映会

自主上映のお知らせ

10月28日(日)

“メイド・イン・ふくおか”―《地方発》映画製作と普及について―

福岡県内で製作・撮影された作品の上映と関係者トーク

上映作品:「野球部員、演劇の舞台に立つ!」

上映予定作品:「糸」「ガチ星」

シンポジウム:鈴木一実プロデューサー(「野球部員、演劇の舞台に立つ!」)はじめ作品関係者によるトークを開催

問い合わせ先:福岡映画サークル協議会 TEL092-781-2817

※上映時間等詳細については直接主催者にお問い合わせください。

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号
福岡市総合図書館(代表):tel.092-852-0600 fax.092-852-0609

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ ホームページ

うえぶシネラ <http://www.cinela.com>



交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

【市営地下鉄】
西新駅または藤崎駅下車徒歩15分

【西鉄バス】
●博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分または博物館南口下車徒歩5分
●藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分

○所要時間は交通事情により異なります。バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、またお近くのバス停からのご利用については西鉄お客様センター[TEL.0570-00-1010]に直接お問い合わせください。